

第3回 東名ジャンクション 上部空間等検討ワークショップ

議事のまとめ

日時：平成26年10月25日(土)

午前9時～午後0時20分

場所：喜多見小学校 体育館

出席(住民等)：27名

(オブザーバー)

国土交通省・ネクスコ東日本

ネクスコ中日本・東京都

開会

1. 前回のふりかえり・説明

- ・配布資料に基づき、第2回のまとめ、環境アセスメント、高木の植栽について区から説明。

質疑応答

- ・上部空間のふた掛けについてはこれまでも話してきたが、高速本体をビニール等で覆うことも考えられる。検討していないのか。
(区) 現在、ふた掛けの位置や方法については、外環事業者側で検討していると聞いている。なるべく早く回答いただけるよう要望する。
- ・前回の「どのような機能が必要か」ということに対し、高速道路をアンダーパスする部分をドーム化してほしいと言ってきたが、本日の資料には書かれていない。話し合いの結果として書き加えてほしい。
(区) ご指摘の事項について追記する。
- ・環境を継続的に測る機能を設けてほしい。例えば、環境ボックス(百葉箱)のような住民にも環境の状況が見れば分かるものを設置してほしい。
(区) ご指摘の事項について記載する。

2. 上部空間等利用計画案のとりまとめにあたって

- ・上部空間等を使って何をしたいか、どのような関わり方ができるかについての意見が、今後の具体的な設計等に反映できる貴重な住民の意見となることについて、稲垣先生から紹介。

3. ワークショップ：上部空間等利用計画案をまとめましょう

上部空間等の利用計画案を考えましょう

上部空間等を利用する場合、あなたはどのような協力ができるか考えましょう

各班の検討結果の発表

- ・ 3つの作業について、内容と進め方を区（コンサルタント）から説明。
- ・ ワークショップでの検討結果については別紙参照。

4 . 皆さんが共感する利用計画案とあなたができる協力について（シール投票）

- ・ 各班からの検討結果発表の後、参加者が、自分以外の班で共感できる「利用計画案」についてシール5枚を、また「あなたができる協力（関わり）」についてシール3枚を、それぞれ貼り、全体の傾向を確認。

5 . 各機能の配置図のイメージのまとめ・講評

- ・ 各班での検討結果及びシール投票の結果を受け、区（コンサルタント）より各班で共通している箇所や異なる箇所、共感が得られた箇所、第2回のまとめに加えるべき事項などを確認し、全体で利用計画案のイメージを共有。
- ・ 稲垣先生から本日の検討内容等に関する講評。

以上